





審査結果報告書

2021年 1月 13日

主査	氏名	武田 啓	
副査	氏名	佐藤 俊哉	
副査	氏名	天野 英樹	
副査	氏名	辻 尚利	

1. 申請者氏名 : 上田 喬士

2. 論文テーマ : Gray-edged line sign of scabies burrow
(疥癬トンネルに生じる Gray-edged line sign)

3. 論文審査結果 :

申請者は、ヒゼンダニの寄生による感染症である疥癬の皮疹の特徴に着目した。皮疹は紅斑、結節、疥癬トンネルに分けられるが、中でも疥癬トンネルの縁に時々黒灰色の線状があることに気づき、これを新規に「gray-edged line」と名付けた。32例の臨床例をダーモスコープ所見、病理組織学的所見、特殊染色所見より詳細に解析し、臨床的特徴を明らかにした。gray-edged line はメラニン色素を豊富に含む疥癬の糞が、疥癬トンネルの縁に密着して配列したものであると考察した。申請者の示した gray-edged line は臨床上疥癬の診断を行う上で有意義なサインとなる。

学位審査では申請者が自己の成果を発表し、副査および主査の質問にも的確に答えていた。また、日常診療での注意深い観察により生じた疑問について研究し、結果を導いた点も高く評価された。論文には新規性と独創性が認められ、審査員の協議により学位論文としてふさわしいものと判断した。